

みんな頑張りました！春季高校総体女子テニス部団体3位入賞

6月5日(木)～7日(土)の3日間、春季高校総体が守山市民テニスコートで実施されました。

個人戦シングルスにおいては、3年生5名と2年生2名の計7名の選手が予選を突破し、本戦出場を決めてくれました。これは近年の大会のなかで最多の本戦出場者数となりました。個人戦ダブルスにおいては、田見 彩葉・本多 陽里組が3位に、金子 璃音・長瀬 圭音組がベスト8に入賞しました。最終日のインターハイ出場をかけて戦った団体戦は、2回戦で守山高校に③―0で勝利しました。続く準決勝の東大津高校とは大接戦となり、第1シングルスは敗れたものの、ダブルスの金子・長瀬組は接戦をものにし、1勝1敗となり、勝敗は田見主将の第2シングルスにかかりました。この試合も一進一退の大激戦となりました。残念ながら5―⑦で敗れたものの見る者を大いに感動させる大会屈指の好ゲームとなりました。チームの目標であったインターハイ出場は果たせませんでした。3年生が今までの練習成果を存分に発揮してくれました。1・2年生にも先輩たちの熱い気持ちが受け継がれました。3年生はそれぞれの進路実現に向けて、1・2年生は夏の大会に向けて努力して欲しいと思います。



【中学生の皆さんへ】 国際情報高校女子テニス部は開校当時より創部され、過去多くのインターハイ出場を果たしている伝統と歴史のある部活動です。部員の大半は高校からテニスを始めていますが、全員の努力により多くの戦績をあげてくれています。テニス部の練習見学や体験会などは、随時受付しておりますので、ぜひ一度見学にお越しください。顧問、部員一同、皆様のご来校を心よりお待ちしております。